

木と生きる幸福



2015年3月期業績説明 ～第2四半期実績及び通期予想～

(2015年3月期第2四半期決算 業績説明会)



2014年11月7日

◎目次

➤ 2015年3月期 第2四半期決算概要

1. 総括	・・・ P3
2. セグメント売上高及び経常利益	・・・ P4
3. 経常利益増減実績	・・・ P5
4. 住宅事業の受注・販売実績	・・・ P6
5. リフォーム事業の受注・販売実績	・・・ P7
6. 海外セグメントの売上高 及び経常利益	・・・ P8
7. 投資	・・・ P9
8. 貸借対照表・キャッシュフロー	・・・ P10

➤ 2015年3月期 通期業績予想

1. 総括	・・・ P12
2. セグメント売上高及び経常利益	・・・ P13
3. 経常利益増減予想	・・・ P14
4. 住宅事業の受注販売	・・・ P15
5. リフォーム事業の受注販売	・・・ P16
6. 海外セグメントの売上高 及び経常利益	・・・ P17
7. 投資	・・・ P18

2015年3月期 第2四半期決算概要



2015年3月期 第2四半期決算概要

1. 総括 ◇決算短信参照 p. 14

- 売上高、利益水準共に、前年同期実績並びに期初計画を上回って推移。
海外住宅事業の拡大と戸建注文住宅の完工増加等による。
- 四半期純利益は前年を下回るが、前年同期の特殊要因の影響(Henley G
段階取得差益、日NZ租税条約改正に伴う繰延税金負債取崩)で押上げられている。

(単位:億円)

(連結)	14/3期 2Q	15/3期 2Q	前期差	前期比	15/3期2Q 期初計画	計画差	計画比
売上高	4,349	4,696	+346	+8.0%	4,650	+46	+1.0%
売上総利益	695	778	+83	+12.0%	770	+8	+1.1%
販管費	592	656	+64	+10.9%	670	△14	△2.1%
営業利益	103	122	+19	+18.4%	100	+22	+22.2%
経常利益	108	133	+25	+22.8%	105	+28	+26.8%
四半期純利益	111	73	△38	△34.3%	60	+13	+21.3%

2015年3月期 第2四半期決算概要

2. セグメント売上高及び経常利益

◇決算短信参照 p. 14

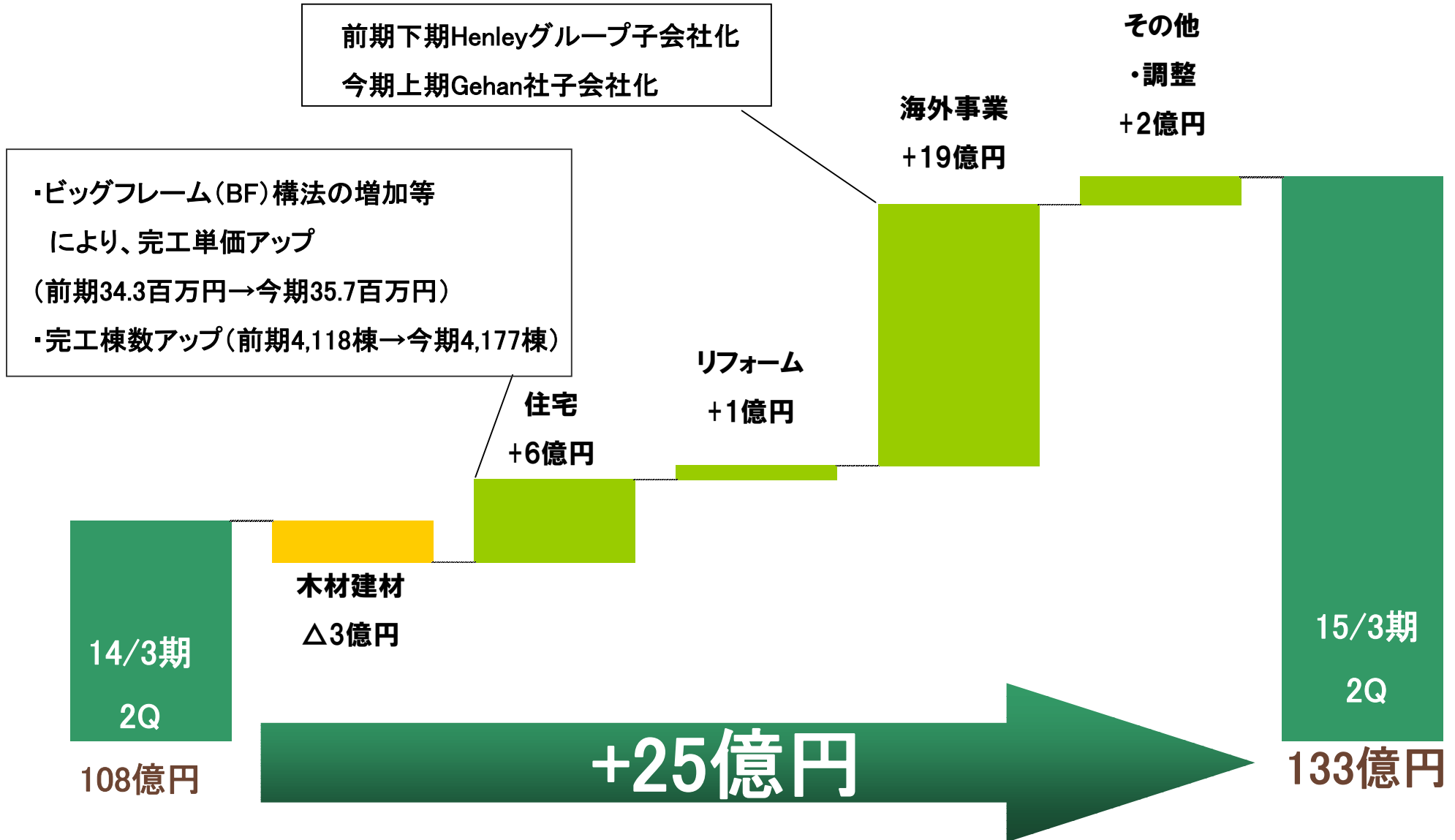
(単位:億円)

(連結)	売上高				経常利益			
	14/3期 2Q	15/3期 2Q	前期差	前期比	14/3期 2Q	15/3期 2Q	前期差	前期比
木材建材事業	2,208	2,126	△83	△3.7%	25	22	△3	△12.6%
住宅事業	2,045	2,128	+83	+4.1%	101	108	+7	+7.2%
海外事業	221	576	+355	+160.6%	△8	11	+19	—
その他	81	79	△1	△1.4%	5	6	+0	+7.6%
調整	△205	△213	△8	—	△15	△14	+2	—
合計	4,349	4,696	+346	+8.0%	108	133	+25	+22.8%

- **木建** : 国内住宅市況の低迷により取扱数量が減少。
- **住宅** : 注文住宅事業の棟数増・単価アップ。リフォーム・緑化事業も貢献。
- **海外** : オーストラリアとアメリカにおける住宅事業拡大が損益改善に寄与。

2015年3月期 第2四半期決算概要

3. 経常利益増減実績（前期比）



2015年3月期 第2四半期決算概要

4. 住宅事業の受注・販売実績(単体) ◇決算短信参照 p. 15

- 戸建注文住宅:消費税駆込み反動減が予想以上に大きく、受注棟数・金額とも前年を下回ったが、BF構法の比率が上昇したことなどにより、受注単価は上昇。
- 資材・労務費の上昇等により、売上総利益率は低下。

(単位:億円)

(金額:億円)	受注金額				販売金額			
	14/3期 2Q	15/3期 2Q	前期差	前期比	14/3期 2Q	15/3期 2Q	前期差	前期比
請負事業								
戸建注文住宅	2,243	1,437	△806	△35.9%	1,411	1,492	+81	+5.7%
(棟)	(5,944棟)	(3,904棟)	(△2,040棟)	(△34.3%)	(4,118棟)	(4,177棟)	(+59棟)	(+1.4%)
(単価)	(32.5百万円)	(32.8百万円)	(+0.3百万円)	(+0.7%)	(34.3百万円)	(35.7百万円)	(+1.4百万円)	(+4.2%)
木造アパート請負	105	98	△8	△7.3%	46	50	+4	+7.9%
その他請負	20	4	△17	△82.3%	6	9	+3	+52.6%
戸建分譲住宅					45	33	△12	△26.6%
注文住宅用土地					24	20	△4	△17.6%
リノベーション事業					22	29	+7	+31.1%
その他					53	40	△13	△24.0%

※受注実績は、当期の受注総数から当期に解約となった物件の総数を差し引いて表示。

売上高 計	1,608	1,674	+66	+4.1%
利益率	25.2%	24.5%	△0.7%	
売上総利益	405	410	+5	+1.2%

2015年3月期 第2四半期決算概要

5. リフォーム事業の受注・販売実績

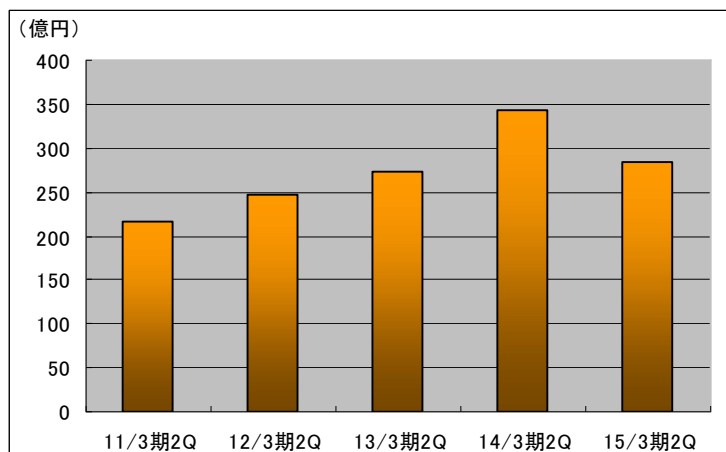
◇決算短信参照 p. 15

<住友林業ホームテック>

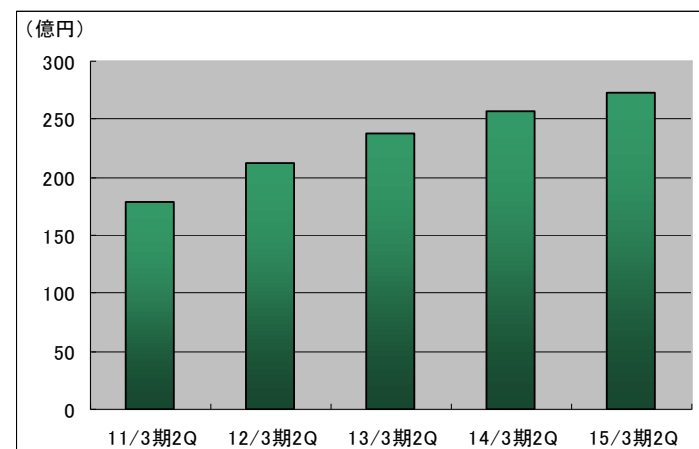
- 受注は消費税駆込み反動減の影響により低迷したが、今後も成長事業として拡大を目指す。
- 完工高は、駆込みで積み上がった受注残からの完工引渡により増加。

(金額:億円)	14/3期 2Q	15/3期 2Q	前期差	前期比
受注	343	285	△59	△17.0%
完工	258	273	+16	+6.1%
期末受注残	300	243	△57	△19.1%

◆受注高の推移



◆完工高の推移



2015年3月期 第2四半期決算概要

6. 海外セグメントの売上高及び経常利益

(単位:億円)

海外 セグメント	売上高				経常利益			
	14/3期 2Q	15/3期 2Q	前期差	前期比	14/3期 2Q	15/3期 2Q	前期差	前期比
資源・製造	211	241	+ 30	+14.4%	△0	3	+3	—
住宅・不動産	19	342	+ 323	—	2	28	+27	—
その他及び 連結調整等	△9	△7	+2	—	△9	△20	△11	—
合計	221	576	+ 355	+160.6%	△8	11	+19	—

資源・製造 :インドネシア建材製造事業(KTI)が堅調で、増収増益

住宅・不動産 :Henleyグループ・Gehan社子会社化やBloomfield社の損益貢献により大幅な増収増益。

7. 投資

◆設備投資

<※取得ベース>

(単位:億円)

(連結)	14/3期 2Q	15/3期 2Q	前期差	前期比
有形固定資産	44	49	+5	+11.6%
無形固定資産	7	6	△1	△15.4%
その他	1	2	+1	+52.3%
合計	52	57	+5	+8.8%

◆投資の主な内容

国内外住宅展示場 … 22億円

国内外製造事業の工場設備 … 15億円

IT投資 … 11億円

2015年3月期 第2四半期決算概要

8. 貸借対照表・キャッシュフロー

◇決算短信参照 p.6、7、10、11

(単位:億円)

	14/3末	14/9末	増減		14/3末	14/9末	増減
現預金・有価証券	1,187	865	△322	仕入債務	1,914	1,750	△164
売上債権	1,329	1,245	△84	短期借入金	264	350	86
商品・製品等	269	272	3	未成工事受入金	551	562	11
販売用不動産	315	387	72	その他流動負債	431	400	△32
仕掛販売用不動産	111	305	193	長期借入金・社債	616	501	△115
未成工事支出金	244	303	59	退職給付に係る負債	110	126	15
その他流動資産	1,012	964	△48	その他固定負債	303	306	2
流動資産計	4,469	4,341	△128	負債	4,191	3,995	△196
有形固定資産	1,037	1,035	△2	株主資本	2,009	2,059	50
無形固定資産	117	148	31	その他包括利益累計額	178	193	16
投資有価証券	829	834	5	少数株主持分	74	110	36
固定資産計	1,983	2,017	34	純資産	2,261	2,363	102
資産計	6,452	6,358	△94	負債・純資産計	6,452	6,358	△94

	14/3期 2Q	15/3期 2Q
営業CF	134	△93
投資CF	△155	△132
フリーCF	△21	△226
財務CF	122	△167

2015年3月期 通期業績予想



2015年3月期 業績予想

1. 総括 ◇決算短信参照 p.14

- 通期連結業績予想は、5月8日の期初発表数値から、経常利益に変更はない。
- 経費増加は、Henleyグループ・Gehan社の連結子会社化と住宅事業の戦略的経費増が主因。

(単位:億円)

(連結)	14/3期 実績	15/3期 予想	前期差	前期比	15/3期 期初計画	計画差	計画比
売上高	9,730	9,900	+170	+1.8%	9,900	-	-
売上総利益	1,602	1,670	+68	+4.3%	1,680	△10	△0.6%
販管費	1,267	1,360	+93	+7.3%	1,370	△10	△0.7%
営業利益	334	310	△24	△7.2%	310	-	-
経常利益	336	320	△16	△4.7%	320	-	-
当期純利益	225	180	△45	△20.1%	180	-	-

・数理差異を除くベース

販管費	1,257	1,360	+103	+8.2%
経常利益	346	320	△26	△7.5%

2015年3月期 業績予想

2. セグメント売上高及び経常利益

◇決算短信参照 p. 14

(単位:億円)

(連結)	売上高					経常利益				
	14/3期	15/3期 予想	前期差	前期比	期初 計画差	14/3期	15/3期 予想	前期差	前期比	期初 計画差
木材建材	4,586	4,200	△386	△8.4%	—	50	42	△8	△15.2%	—
住宅	4,654	4,550	△104	△2.2%	△150	322	275	△47	△14.6%	△10
海外	763	1,360	+597	+78.2%	+80	△1	35	+36	—	+10
その他	173	150	△23	△13.2%	—	8	7	△1	△14.8%	—
調整	△446	△360	+86	—	+70	△43	△39	+4	—	—
合計	9,730	9,900	+170	+1.8%	—	336	320	△16	△4.7%	—

◆下期および通期の見通し

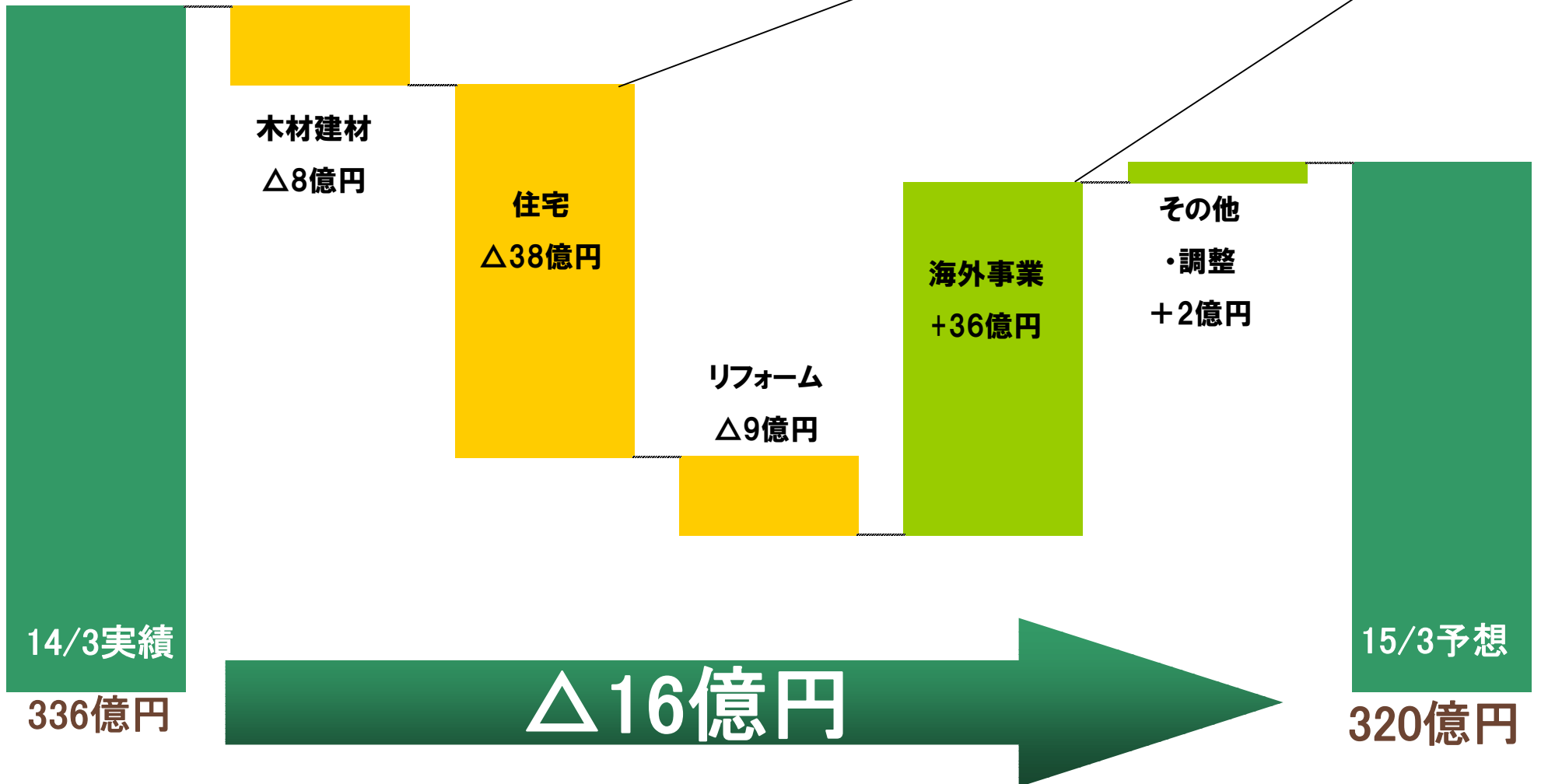
- 木材建材:国内住宅市況は厳しい状況だが、業績はほぼ計画通りで推移していることから、
通期の経常利益は期初予想42億円を据置く。
- 住宅:足許の受注低迷の影響により通期の経常利益は、前期差△47億円、期初計画差
△10億円の275億円に修正。
- 海外:北米および豪州の住宅事業が堅調に推移していることから、経常利益は
期初予想差+10億円の35億円に修正。

2015年3月期 業績予想

3. 経常利益増減予想(前期比)

- ・完工棟数ダウン(前期9,243棟→今期8,700棟)。
- ・資材・労務費コストアップの影響

米国・豪州住宅事業の拡大



2015年3月期 業績予想

4. 住宅事業の受注・販売見通し

◇決算短信参照 p.15

◆戸建注文 : 上期実績や足許の受注環境を踏まえ、受注棟数は期初計画から△500棟の8,500棟に修正。完工棟数も期初計画を△300棟修正し、8,700棟を予想。

◆木造アパートの受注・販売は、前期を上回る見込。

(単位：億円)

(金額：億円)		受注金額				販売金額			
		14/3期	15/3期 予想	前期差	前期比	14/3期	15/3期 予想	前期差	前期比
請負事業	戸建注文住宅	3,399	3,055	△344	△10.1%	3,203	3,100	△103	△3.2%
	(棟)	(9,364棟)	(8,500棟)	(△ 864棟)	(△9.2%)	(9,243棟)	(8,700棟)	(△ 543棟)	(△5.9%)
	(単価)	(32.1百万円)	(32.5百万円)	(+0.4百万円)	(+1.3%)	(34.6百万円)	(35.6百万円)	(+1.0百万円)	(+2.8%)
	木造アパート請負	155	165	+10	+6.4%	131	148	+17	+12.7%
	その他請負	26	15	△11	△41.4%	14	26	+12	+89.0%
	戸建分譲住宅					97	95	△2	△2.3%
	注文住宅用土地					56	57	+1	+2.2%
	リノベーション事業					90	80	△10	△11.1%
	その他					96	75	△21	△22.1%

※受注実績は、当期の受注総数から当期に解約となった物件の総数を差し引いて表示。

売上高 計	3,687	3,581	△106	△2.9%
利益率	24.7%	24.4%	△0.3%	
売上総利益	912	875	△37	△4.1%

2015年3月期 業績予想

5. リフォーム事業の受注・販売見通し

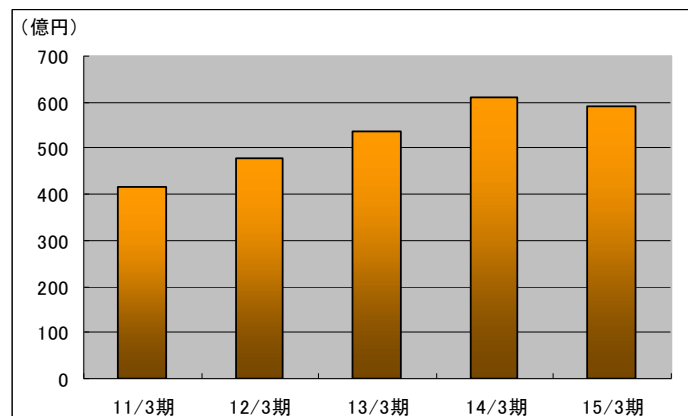
◇決算短信参照 p. 15

<住友林業ホームテック>

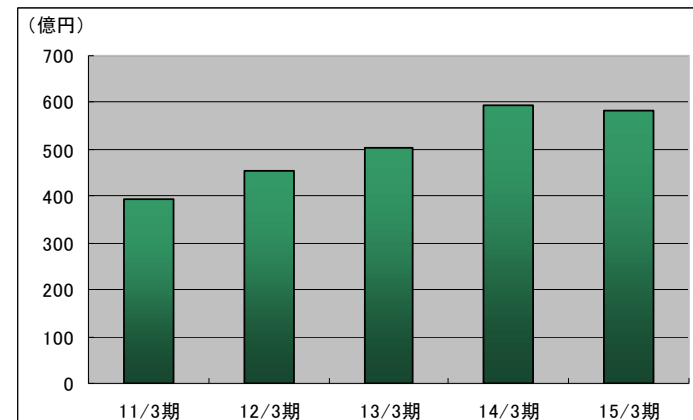
- 下期に拠点を2箇所、人員を70名増強して、営業力強化。
- 上期の受注低迷の影響により、完工高は前期比△3%、経常利益は前期比△22%の32億円を見込む

(金額:億円)	14/3期	15/3期 予想	前期差	前期比
受注	610	590	△20	△3.3%
完工	593	582	△11	△1.9%
期末受注残	231	239	+8	+3.5%

◆受注高の推移



◆完工高の推移



6. 海外セグメントの売上高及び経常利益

(単位:億円)

海外 セグメント	売上高				経常利益			
	14/3期	15/3期 予想	前期差	前期比	14/3期	15/3期 予想	前期差	前期比
資源・製造	451	480	+29	+6.4%	8	7	△1	△15.2%
住宅・不動産	329	897	+568	+172.9%	23	71	+48	+208.8%
その他及び 連結調整等	△17	△17	△0	—	△33	△43	△11	—
合計	763	1,360	+597	+78.2%	△1	35	+36	—

資源・製造 :インドネシア製造事業が堅調で増収も、現地通貨高によるニュージーランド(NPIL)の悪化が響き、減益。

住宅・不動産 :Henleyグループ・Gehan社子会社化やBloomfield社の損益貢献により大幅な増収増益。

7. 投資

◆設備投資

<取得ベース>

(単位:億円)

(連結)	14/3期	15/3期 予想	前期差	前期比	13/3期
有形固定資産	147	132	△16	△10.6%	71
無形固定資産	24	29	+5	+19.9%	29
その他	3	4	+2	+77.8%	3
合計	174	165	△9	△5.1%	103

◆投資の主な内容

国内外住宅展示場 …51億円

国内外製造事業の設備投資 …43億円

IT投資 … 35億円

本資料上の予想数値は現時点での予測に基づいており、
実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

